

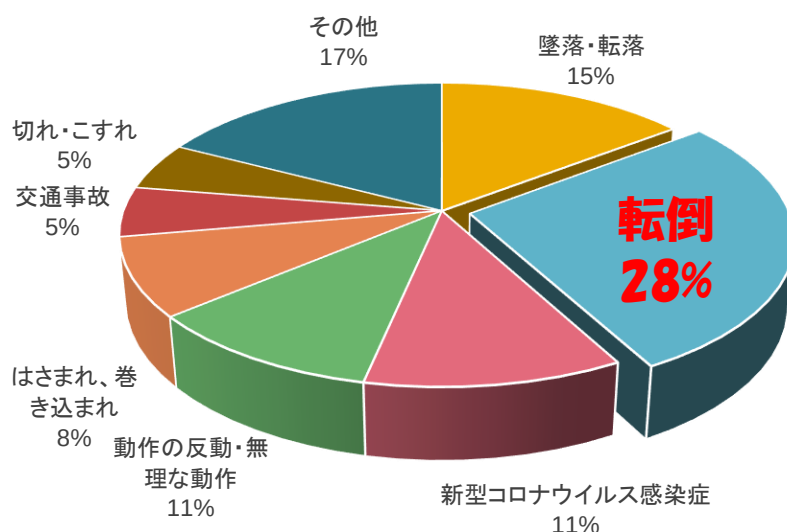
要注意！冬期の転倒災害！

～昨シーズンは転倒災害が多発しています～

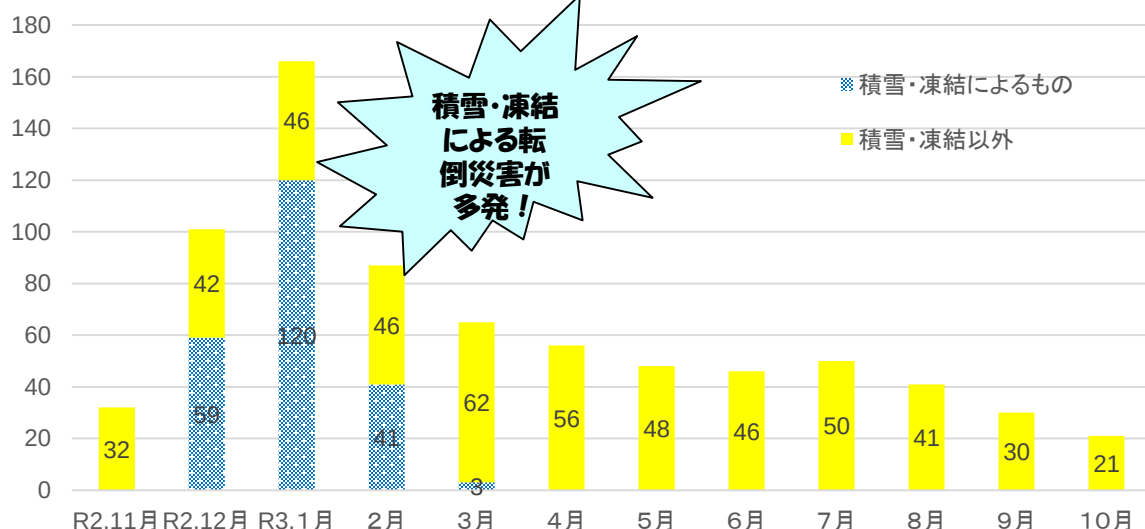
転倒災害発生状況

- 県内の労働災害による休業4日以上死傷者数（令和3年10月末速報値）は2,220人。その約3割は転倒によるものです。
- 転倒災害は冬期間に非常に多く発生。降雪の多かった令和2年12月～令和3年2月には、積雪・凍結による転倒災害が多発しました。

事故の型別労働災害発生状況（令和3年10月末速報値）



月別転倒災害発生状況（R2.11～10月は速報値）



冬期間は積雪・凍結などによる転倒災害が多発します。裏面記載のポイントを参考に、転倒防止対策の徹底をお願いします。

宮城労働局・労働基準監督署



< 冬の転倒災害防止対策のポイント >

▶ ▶ ▶ 安全で安心な作業が行えるようになると、作業効率もUP！！

check ☐

1 安全な通路等が確保されていますか？

(4S：整理・整頓・清掃・清潔の徹底)

- こまめな除雪、凍結防止剤の散布（屋外）
- 凍結防止機能付きマットなどの設置（屋内）
- 通路等からの障害物の撤去
- 照度の確保（照明の設置など）

check ☐

2 転倒しにくい作業方法など

- 滑りにくい靴を選ぶ（必要に応じて滑り止めを使用する）
- 滑りやすい場所では、「小さな歩幅で」「少し膝を曲げ」「足裏全体で」「ゆっくりと」歩く
- 足元を十分に確認する
- 時間に余裕を持って行動する

check ☐

3 その他の対策

- 気象情報を踏まえた作業計画の作成
- 転倒リスクに応じた「危険マップ」の作成
- 危険箇所への掲示物による「見える化」

転倒災害の防止対策のためのツール

厚生労働省と消費者庁は、日本転倒予防学会と協力して、日本転倒予防学会が主唱する10月10日の「転倒予防の日」を契機に、国民に対する転倒予防の呼びかけを行いました。

厚生労働省HPでは転倒災害防止リーフレットのほか、転倒災害防止のための適切な靴の選定、転倒・腰痛予防体操動画、小売業、介護施設向けの

リーフレット等も掲載しておりますので、これらを参考にしながら、皆さまの事業場に適した対策を導入してください。



(厚労省HP)



厚生労働省と労働災害防止団体では、転倒災害を撲滅するため、「**STOP！転倒災害プロジェクト**」を推進しています。



STOP！転倒災害プロジェクト
(職場のあんぜんサイト)

